

高等部の目標

- 基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着と社会生活に適應できる言語力の習得を図る。
- 基礎的・基本的な知識及び技能を土台にし、発展的学習と体験学習を通して、社会自立に必要な力を育成する。
- 基本的な生活習慣を確立して、体力の向上と健康の保持増進を図る。

全日制の課程 教科指導の教育の重点

- 基礎学力と応用力の伸長を図り、生徒の能力、進路希望に対応した指導を行う。
- 教材の精選や授業の内容及び指導法の改善に努め、生徒が「分かる」授業を展開する。
- 生涯にわたり目標に向かって主体的に学び続ける態度を育成する。



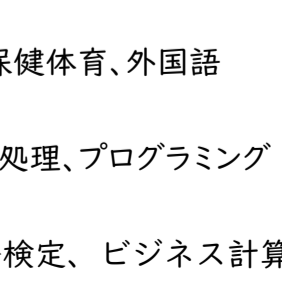
3年間のカリキュラム


	1年	2年	3年
通常の学級	全員、同じ科目を履修 (芸術科目は、美術Ⅰと音楽Ⅰの選択制) 10月 系列選択	進学系列(文系・理系)	
		5教科を中心とした学習	
		工業技術系列・ビジネス系列・生活デザイン系列・理容系列	
		普通科目+専門科目(2年次10時間/週、3年次14時間/週)	
社会自立系	生活単元学習や作業学習を中心とした課程		

通常の学級 系列の紹介

☆自分の適性や希望する進路を踏まえて、1年次の10月に2年次からの系列を選択します。2年次からは、それぞれの系列で、希望する進路の実現を目指します。

☆「主な履修教科(科目)」の他にクラス全員で行う授業として、ホームルーム活動(1時間)、総合的な探究の時間(2時間)、自立活動(1時間)があります。

系列	概要	主な履修教科(科目)
進学	<ul style="list-style-type: none"> ・大学や専門学校への進学を目指す人に対応し、普通教科に重点を置いて学習します。 ・文系、理系に求められる学力に応じ、より高度な学習にも取り組んでいます。 	◆国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語 
工業技術	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生で様々な工具を安全かつ正確に使用する基礎技術を身に付け、3年生では基礎技術を応用して本棚や書類棚等の製作に取り組めます。 ・作品の設計、製作の計画から見積もりまで、ものづくりのための専門的なプロセスについて学びます。 	◆普通教科： 国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、外国語 ◆専門教科(工業)： 工業技術基礎、課題研究、実習、製図、工業情報数理 【取得を目指せる資格、検定】 ・丙種危険物取扱者、全国工業高等学校長協会主催計算技術検定 
ビジネス	<ul style="list-style-type: none"> ・商業の仕組みや、コンピューターを用いた事務処理に必要な実務能力等を身につけます。 ・ワープロ検定をはじめ各種検定に挑戦します。インターネットを活用した学習、プログラミング言語等の実習を通じ、情報化社会に対応できる人づくりを目指します。 	◆普通教科： 国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、外国語 ◆専門教科(商業)： ビジネス基礎、課題研究、簿記、情報処理、プログラミング 【取得を目指せる資格、検定】 ・情報処理検定、ビジネス文書実務検定、ビジネス計算実務検定、簿記実務検定 

<p>生活 デザイン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・被服、食物、福祉等の家庭全般について学習し、その中から自分に合った領域を見つけて、将来の進路選択に役立てます。 ・被服では、ブラウスやスカート、浴衣、スーツ等を制作します。 	<p>◆普通教科： 国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、外国語</p> <p>◆専門教科(家庭)： 課題研究、生活産業情報、保育基礎、生活と福祉、ファッション造形基礎、服飾手芸、フードデザイン</p> <p>【取得を目指せる資格、検定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国高等学校家庭科技術検定 
<p>理 容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理容に関する専門的な知識の理解と技術の習得をします。 ・シャンプー、シェービング、カットはもちろん、パーマやカラーリング等の技術の習得を行います。 	<p>◆普通教科： 国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、外国語</p> <p>◆専門教科(理容)： 課題研究、理容技術理論、理容実習</p> <p>【取得を目指せる資格、検定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理容師免許

*理容師免許の取得について

理容師免許を取得するためには、理容師養成機関において、定められた単位を修得し、理容師国家試験に合格する必要があります。当校においては、理容師国家試験を受験するためには、高等部の理容系列3年次に履修する「理容実習」10単位及び専攻科理容科1年次・2年次に履修する教科・科目 60 単位を修得する必要があります。したがって、本校で理容師免許の取得を目指すには、当校高等部理容系列を卒業後、当校専攻科理容科の2年間の課程を修了する必要があります。

社会自立系の紹介

<p>社会自立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「職業教育」を重視し、学習を通して将来の生活に必要な働く力の向上につなげることを目的とし、日々の学習に取り組んでいます。 	<p>◆国語、社会、数学、理科、音楽、美術、体育、職業、外国語、日常生活の指導、生活単元学習、作業学習</p> <p>※学習グループによって、履修教科が異なります。</p>
-------------	---	--

専攻科の課程 教科指導の教育の重点

- 主体的かつ積極的に学ぶことで、より専門的な知識及び職業技術を習得する。
- 社会人として必要な教養及び態度を身に付ける。

専攻科 学科の紹介

情報処理科

【概要】

経済活動の仕組みや、事務処理の実務能力、情報機器の活用能力を身に付けるための演習に取り組みながら、商業・情報処理に関連する各種資格の取得を目指します。

【履修教科(科目)】

総合国語、総合社会、応用数学、応用英語、体育
ビジネス基礎、課題研究、総合実践、簿記、情報処理、プログラミング、ホームルーム活動

【取得を目指せる資格・検定】

- ・全国商業高等学校協会(全商)主催の各検定(情報処理検定、ビジネス文書実務検定、ビジネス計算実務検定、簿記実務検定)の1級
- ・ITパスポート試験
- ・基本情報処理技術者試験 等

当校専攻科は、令和7年度より「情報処理科」から「ビジネス科」に科名変更します。ビジネスに関する分野を幅広く学びながら基礎的な知識や技術を身に付けるとともに、様々な学習を通して、思考力、判断力、表現力を磨き、社会で求められる人材の育成に取り組めます。

理容科

【概要】

実習を通して、シャンプーやカット、シェービング、セッティング、パーマ等の理容技術を修得するとともに、衛生や法律に関する専門的な内容を学び、理容師国家試験の合格を目指します。また、接客時の言葉遣いや態度、マナーと、コミュニケーションを大切に、実践的な力を身に付けます。

【履修教科（科目）】

総合国語、体育、理容実習、理容技術理論、理容総合技術、課題研究、関係法規・制度、衛生管理、保健、化粧品化学、文化論、運営管理、情報技術

【取得を目指せる資格・検定】

- ・全国商業高等学校協会主催 ビジネス文書実務検定
- ・理容師免許

*理容師免許の取得について

理容師免許を取得するためには、理容師養成機関において、定められた単位を修得し、理容師国家試験を受験して合格する必要があります。本校においては、高等部全日制の課程の理容系列3年次に履修する「理容実習」10単位及び専攻科理容科1年次・2年次に履修する教科・科目 60 単位を修得することで、理容師国家試験の受験に必要な単位数を満たせるように、教育課程を編成しています。したがって、本校専攻科理容科を修了するだけでは、理容師国家試験を受験して理容師免許を取得することはできません。

活動の様子



5月 総合的な探究の時間「岐阜老人ホームとの交流」



6月 大学・企業ガイダンス（1年生、中学部3年生対象）



9月 2年生修学旅行 広島、大阪方面



6、10、1月 就業体験（全学年）



11月 スポーツ大会（全学年）



11月 岐龔祭ステージ発表「おかしな桃太郎」



12月 総合的な探究の時間「聖徳学園高等学校との交流」



12月 校外学習（名古屋方面）

主な年間行事予定

前期		後期	
4月	入学式・前期始業式 生徒会認証式・部活動オリエンテーション	10月	後期始業式 系列選択（1年生） 就業体験（2年生）
5月	1年生進路ガイダンス 交流学习（老人ホーム）	11月	スポーツ大会 岐龔祭
6月	校内作業実習（社会自立系） 前期中間考査 就業体験（2年生・3年生・専攻科） 企業・大学ガイダンス（1年生）	12月	後期中間考査 交流学习（高等学校） 校外学習（全学年）
7月	水泳実習 校外学習（1年生）	1月	生徒会選挙 後期期末考査（3年生） 就業体験（1年生・2年生）
8月	夏期補習	2月	企業内作業実習（社会自立系） 校外学習（3年生）
9月	前期期末考査 修学旅行（2年生） 前期終業式	3月	卒業証書授与式 後期期末考査（1年生・2年生） 修了式